

4 外張り断熱工法

4-1 はじめに

モエンの安全性と品質を確保するために、外張り断熱工法のニチハ施工基準を設定しております。
外張り断熱工法の外壁部分を安全に施工していただくための基準です。

対象は補助棧(横棧)、防水紙、胴縁、モエンの施工に関する外壁部分についてのみとし、屋根、基礎などの部分の断熱方法、取り合いについては除外させていただきます。

※モエンの施工については、「モエン標準施工法」のページもあわせてご参照ください。

4-2 ニチハ施工基準の概要

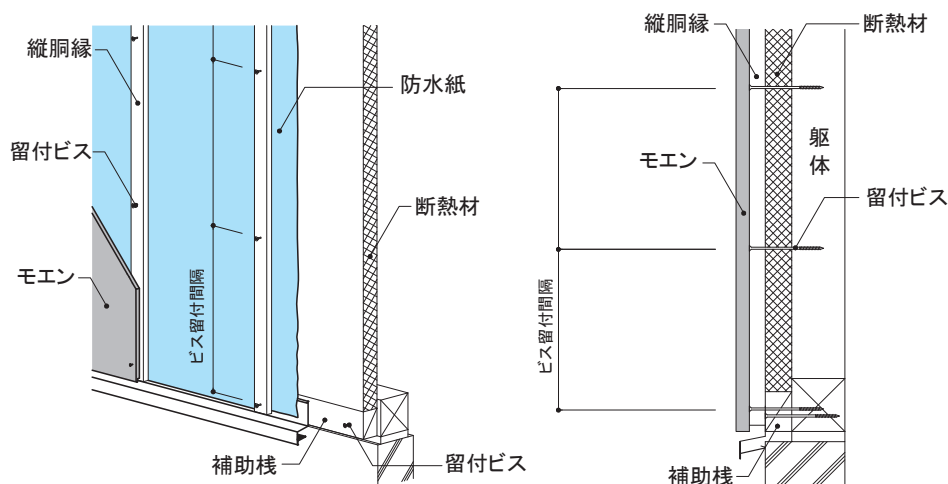
1) 本工法の主なポイント

- ①断熱材(発泡系)の厚みは50mm以下までとします。
- ②補助棧・横棧(横架材)を入れます。
- ③胴縁・補助棧の留め付けは指定のビスを使用します。
モエンの自重による垂れ下がり防止するため、断熱材の厚み制限を50mm以下とし、補助棧(横棧)で支え、胴縁は断熱材の厚みごとに指定のビスで留め付け、長さ・間隔・留付方法も条件により規定します。

※縦胴縁仕様・横胴縁仕様、各々の規定を設けています。

※モエン横張り(縦胴縁仕様)は「3階建てへの施工基準」および「断熱材の厚みが50mmを超え100mm以下の場合の施工基準」、モエン縦張り(横胴縁仕様)の「断熱材の厚みが50mmを超え100mm以下の場合の施工基準」を別途ご用意しております。詳しくは、ホームページ、弊社営業所またはお客さま相談室までお問い合わせください。

縦胴縁仕様 例



横胴縁仕様 例

